

# FOURTEEN



The clubs for the Discerning Golfer.

## 「ベストな14本」の その先へ。

創業者・竹林隆光を2013年に失つて、  
もう10年が経とうとしている。  
シンボルを失つて歩んできた時間・・・。  
その時間はこれまで歩んできた活動意義、  
『すべてのゴルファーのベストな14本を』の  
さらにその先にいく道標、  
様々な挑戦を明確にできた時間だった。  
フォーティーンの今をご覧いただきたい。

撮影||小林司、田中宏幸

“ベストな14本”の  
その先へ。

EPIISODE  
1

# Policy

重心理論、中空アイアン……

今に至る様々な技術の  
パイオニア——、  
それがフォーティーン。

『クラブは  
美しくなければならない』、  
機能美を忘れないことも  
フォーティーンの  
大切なポリシーだ。



【語り】  
安恒聰

代表取締役社長

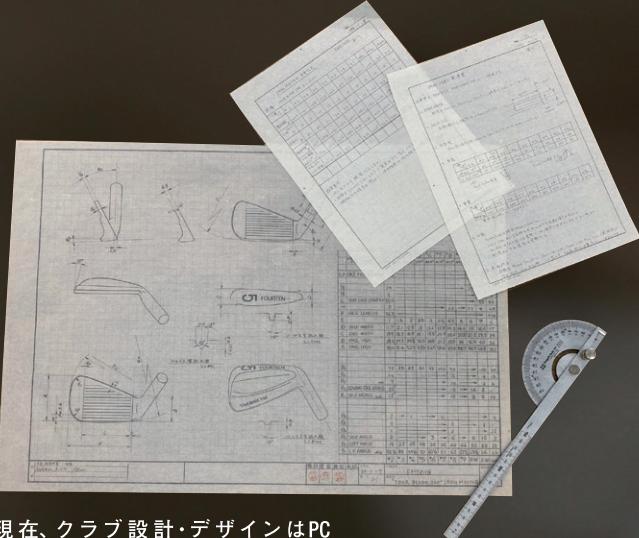
アマチュア  
ゴルファーのために、  
創業から変わらない  
クラブづくりのポリシー

フォーティーンの創業者・竹林  
隆光は、今に至るクラブの進化の  
礎を築いたクラブ設計家のパイオ  
ニアだ。かつてプレイヤーのフィ  
ーリングでしか表現できなかつた  
曖昧なクラブ性能に対し、重心理  
論や慣性モーメントというクラブ  
ヘッドの確固たる性能値の概念を  
構築して今に至るクラブの目覚ま  
しい進化に大きく貢献。目指すべ  
き性能を数値化できたことで、ヘ  
ッド内部を空洞にして低重心を  
可能にした中空構造というアイア  
ンの進化の礎を生み出したのも竹  
林の大きな功績の一つである。  
にできることが、フォーティーン  
にすべきクラブ性能をカタチ



## クラブ設計会社から クラブメーカーへ

フォーティーンは創業当時、クラブ設計会社として多くのモデルのOEM設計を手がけ、数々の名作を生み出してきた。が、設計手法がCADに完全移行したこと、その役目を終えて今に至るオリジナルブランドを確立させたのである。フォーティーンが重んじるクラブ設計は、数値的なヘッド設計だけでなく、ゴルファーのフィーリングも重視していること。“クラブは美しくなければならぬ”、機能美なくして“やさしさ”は実現できないポリシーを絶対としている。



現在、クラブ設計・デザインはPC(CAD)を用いられるが、かつては図面に手書きの設計図をもとにされていた。設計値の意味や活用法、その全てが今に生きるクラブづくりの財産だ。



【創業者】  
竹林 隆光

たけばやしたかみつ、1949年-2013年。1981年に(株)フォーティーンを創業する。創業当時から数々のヒット商品のOEM設計を手がけ、日本を代表するクラブデザイナーとして活躍する。1975年香港オープンベストアマ、1977年日本オープンシローアマなどプレーヤーとしても輝かしい成績を残している。

多くのゴルフショップや工房店に導入されているライ角・ロフト角ゲージも、フォーティーンの規格で開発されたことは、ご存知だろうか。



の何よりの強みだ。そしてもう一つ、最大の強みと自負しているのは、私たちがアマチュアゴルファー目標でフォーティーンを運営していること、竹林の譲れないこだわりが今にも生き続いている。

トップアマとして活躍していた竹林は、プロゴルファーとのパフォーマンスの差に愕然とし、自らのパワー・スキルをカバーできるクラブとは何かを自問自答する日々を送っていた。その経験からクラブ設計家として、自身を含めたアマチュアゴルファーが“打ちたまショット”が打てるようになる、クラブづくりをボリシーとして、そこで見出した新たな技術にこそ、ゴルフクラブの進化の真髄があると のフォーティーンだけが持つ指針を持つことができたのである。

私たちは創業者の意思を継ぎ、これからもスタッフ一人ひとりがアマチュアゴルファー目線でアマチュアゴルファーにとつてより優位性の高いプロダクトの開発や、有益性の高い意義あるイベントを積極的に企画・運営していく。全てのゴルファーにベストな14本を、テーマの先を歩むフォーティーンにご期待いただきたい。



“ベストな14本”の  
その先へ。

EPISODE

2

## Evolution

道具にできることは  
道具に任せてほしい。

ゴルファーは  
進化する道具だけでは  
全てを改善できない

この30年余りでゴルフクラブは  
大きく進化を辿ってきた。その進化  
の象徴はドライバー。パーシモン  
(柿の木)、メタル、チタンへ素材の  
進化とともにヘッド体積が最大  
460㎤となり、約200㎤も大型  
化してきた。ヘッドの大型化がもた  
らした恩恵は慣性モーメントとい  
うヘッドブレへの強さが圧倒的に  
進化。弾道の直進性は高くなり、ド  
ライバーは明らかに曲がりにくく、  
やさしいクラブへと進化を遂げた。  
30年前とは明らかに違うクラブ

そして新たな道具を  
使いこなす努力で  
本当の上達を楽しんでほしい。



【語り】  
中嶋 元

(株)フォーティーン営業部、  
竹林イズムを受け継ぐ一人。  
同氏が担当していたゴルフ協会団体への  
クラブ講義の数々を引き継ぐ。



の特性に対応すべくスイング理論も進化を遂げてきた。その変遷の中、新たな道具の特性やスイング理論に馴染めない悩みを持つゴルファーも少なからずいらっしゃり、それは道具を使いこなすスペシャリストのプロゴルファーであっても例外ではなかつた。メーカーはそついたゴルファーをカバーするため、フルサイズの他、やや小さなヘッド体積モデルを別途ラインナップする、というのが今のドライバーモデルを展開する理由だ。

道具が変われば、つまり進化すれば、使い手であるゴルファーはそれまでに経験値がないため、必ず違和感を感じるものだ。ゴルフは道具を使いこなすスポーツ。スポーツである限り、その違和感を練習という努力で克服してモノにすることが、プレーヤーの進化に直結していることを忘れてはいけないのである。

フォーティーンのプロダクトは、一人のアマチュアゴルファーをターゲットとした企画・開発を行つてゐる。ターゲットプレーヤーの背景と同じ境遇にあるなら、その

優位性を瞬時に感じて、道具を替えることで、打ちたいショットが打てる、喜びを感じていただけるはずだ。しかし、本当に大切なのはそこで完結してほしくないこと。しっかりと新たなクラブに馴染むことを目的に練習(努力)を重ね、本当の意味でゴルフが上達できた瞬間を感じてほしい——それが、私たちフォーティーンの願いだ。



口フット角とピッチが  
統一された  
フォーティーンの  
アイアン

アイアンのコンボセッティングはツアーやは当たり前になりつつある。そして、これまで様々なメーカーがそれを強く推奨してきた。が、モデル毎で口フット角と番手設定が統一されていないため、セッティング内に同番手が重複したり、あるいは口フットピッチが定まらなかつたりなど、決してシンプルではなく、何より一般ゴルファーがそれを実践することが容易ではなかった。

フォーティーンではいち早くその現状を解消するべく、アイアンセットの口フットピッチを統一し、あくまでプロダクト毎で弾道(機能性)の個性を強調して最適なモデル選びを提案していく。ゴルファー一人ひとりが本当に必要とする最適なセッティングができるることで、全てのゴルファーにベストな14本を、「という創業以来のテーマに一步前進した。

コンボセッティングの  
メリットはロング・ミドル・ショートと番手毎の使命をより強調できることにある。

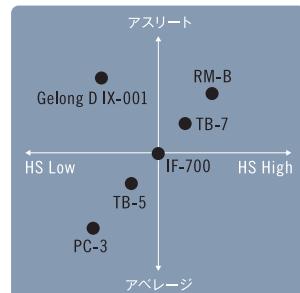


## “ベストな14本”の その先へ。

EPISODE  
3

# IRON & WEDGE

いち早く実現させた  
アイアンの理想的な  
コンボセッティング





フォーティーンのウェッジヒストリーをスタートさせたスピンウェッジの元祖「MT-28」。アマチュアがプロのようなスピンドットが打てる唯一無二の性能を誇った。

## スピinnウェッジのその先へ。

道具にできることは  
道具に任せること



技に応えるRM

競技者の技術に応え、  
さらに技術を向上させる  
RM-4

ウェッジ性能の肝となる  
のはソールだ。よりシン  
プルにアマチュアゴル  
ファーのプレーションに  
パフォーマンスが発揮で  
きる形状を開発中だ。



やさしさのDJS

よりやさしく、  
より使いやすくなる進化

DJS



苦手克服のTK

世の中のザックリを  
全て解消させる  
TK-40



### 自分専用のカスタム

上級者用の技ができるソールタイ  
プにも対応、2022年春にスター  
トした“ゴルフクラフト・フォー  
ティーン”によるカスタムブランド  
でラインナップを強化する。

## フォーティーンの 専売特許 やさしさのウェッジ

約20年前、ツアーを席巻したスピ  
ンウェッジの元祖「MT-28」を皮  
切りに、長くウェッジを主力モデ  
ルとし、その存在を確立してきた。  
これまでの変遷の中、プロや上級

市場に一石を投じたのが「MT-  
28 J・SPEC」。最新モデル「DJ-  
5」の源となつたやさしさを機能  
化したアマチュアゴルファーに提  
案するモデルである。  
これからフォーティーンが目指  
していくウェッジづくりは、さらに  
新しいウェッジづくりは、さらに  
アマチュアゴルファーのプレーシ  
ンに貢献できるモデルの企画・開  
発である。決め手となるのはソール  
だ。「DJ-5」に搭載された「新ユ  
ニバーサルソール」はあらゆるヘッ  
ドの入射角度への許容性を高めた  
オールマイティなソールだが、より  
一層研究・開発して使用用途に応  
じた複数のバリエーションを備え  
たモデルを生み出していく予定だ。

【語り】  
黒澤孝康

(株)フォーティーン開発部。  
長くクラフトマンとして  
アマチュアゴルファーをサポートし、  
そこで培った経験を企画・開発で発揮。



## GET LONGEST DRIVE.

常識には囚われない、  
明らかに優れた  
真っ当な飛距離追求

# それはあくなき物理的優位性で 飛びを追求するブランド

フォーティーンはかつて「ドライバー」のヘッド体積が200cm<sup>3</sup>台全盛時代に、「Gelong D」を発売。

シャフト長さ48インチ、ヘッド体積300cm<sup>3</sup>と、他とは一線を画す圧倒的な飛距離性能で脚光を浴びた。このドライバーがフォーティーンの飛距離の象徴そのもの。「長尺のフォーティーン」という存在感を確固たるものにしたのは、何より物理的優位性を優先した飛距離追求をしてきたからに他ならない。

2021年に発売した「Gelong

DX-001」では、物理的優位性と「プレイヤーに応じた最速の振りやすさ」を両立させた常識を凌駕する圧倒的な軽さで、爆発的な飛距離を実現できた。

飛距離アップに必要なのは速さ、インパクトの加速にさらに優位なものとは何か…常に飛距離アッパーを打ち破るフォーティーンの飛距離に期待していたい。



「Gelong D DX-001」は最軽量仕様(調整可能)で常識を打ち破る179.6グラムという超軽量ヘッドを採用。シャフト長さに応じたベストな振りやすさを提供し、最速インパクトを実現する。



【語り】  
竹内佑太

(株)フォーティーン営業部、  
ドラコン競技で371ヤードの  
公式記録を持ち、チャレンジを続ける  
飛距離アップの伝道師(名物スタッフ)。



20°、23°は  
ラインが出しやすいUT型

FX-002



15°、17.5°は強反発、  
低重心の飛距離性能

FX-001



軽さは重さを  
凌駕する

DX-001

フェアウェイウッドは番手別機能をさらに明確化



フォーティーンは創業時、各メイカーオのOEMクラブ設計が生業であったが、その傍で『ゴルフクラフトフォーティーン』というオリジナルブランドを開拓し、ゴルファー一人ひとりと完全対面でコミュニケーションを交わし、ご要望されるクラブを提供していた。時間が経ち、ゴルファーのニーズ



“ベストな14本”の  
その先へ。

EPISODE

5

## ORIGIN

群馬県高崎市発、  
それは原点回帰の  
カスタムメイドブランド。

GOLF CRAFT  
FOURTEEN

専用モデル第一弾

RM-B(ブレード)

正当派のブレードアイアンでは難しすぎて飛距離が足りない。そんなゴルファーをターゲットとし、やさしさを感じさせるソールとトップブレード、そしてフォーティーンの統一ロフト角に設定(#7・30度)された、飛ばせる近未来ブレードアイアン。



【語り】  
池田 純

(株)フォーティーン企画部、  
日本アマチュア選手権  
出場経験あるトップアマとして  
プレーヤー目線の  
クラブ企画に携わる。  
『14TUBE』でMCを担当。



GOLF CRAFT FOURTEEN  
は群馬県高崎市のヘッドオフィス内「14field」をはじめ、全国約100店舗の特約店のみの完全対面販売で展開されている。

はより細分化され、現在はパーティ専用ブランドが存在感を確立。こだわりの強いゴルファーは工房店のクラブマンと対面し、自分専用クラブと一緒に作り上げていく世界がある。フォーティーンでもゴルファーの趣向や意向に対応するべく、群馬県高崎市発のカスタムメイドブランドとして『ゴルフクラフトフォーティーン』を2022年3月にスタートさせた。このブランドは、「遊べる」「こだわる」世界観の提供がテーマ。それまるで車のカスタムの世界観であり、マイカーの外装や内装のカラーリング、バーツなどを自分好みに特注仕立てした所有感があること。一般モデルとは一線を画した特別感の提供を追求していく。





に

ために。

## FOURTEEN FESTA

サンカントリークラブ（長野県佐久市）のプラクティスエリア・サンCCゴルフレンジを舞台に2021年秋に初開催された「フォーティーンフェスタ」。レンジ、アプローチ＆パッティングエリア、6ホールのプラクティスホールという充実した練習環境で、最新ゴルフクラブの特性を発揮できる感覚やスキル面のサポートを行なった。毎年の開催を予定、新しい試みが企画されて、より魅力あるイベントに育っていく。

“ベストな14本”の  
その先へ。

EPILOGUE

6

## Activities



【語り】  
三好海土

(株)フォーティーン営業部、  
群馬県アマチュア選手権の  
優勝経験があるトップアマ。

ユーチューアーとメイカーと一緒にスキルアップを目指せる環境づくりだ。  
アマチュアゴルファーのためのものづくりをボリシードしているフォーティーンが常々目指しているのは、ユーチューアーの皆様と私たちスタッフが直にコミュニケーションができる環境づくりだ。

メーカー側が企画・運営するイベントは試打会やゴルフコンペが多い。フォーティーンではまずその常識を覆した独自のイベントを企画したいというテーマのもと議論を重ね、その究極なる答えは私たちスタッフ一同がユーチューアーの皆様と一緒にゴルフを楽しむこと、という結論に辿り着く。

前のページでも発信しているが、創業者の竹林隆光は、進化するゴルフクラブをゴルファーが努力で



## FOURTEEN ONLY ONE SESSION

クラブが進化すれば、道具の使い方も変わり、スイングをアップデートしていく必要がある。ギア面をフォーティーンスタッフ、レッスン面をプロゴルファーと両側面からゴルファーをサポートするイベントが、フォーティーンの『ONLY ONE SESSION』。開催予定日はホームページで更新中、応募直後に定員に達する人気イベントとなっている。



【 サポーター 】

石澤慎也プロ

(社)日本プロゴルフ協会会員。アメリカ・ワシントン州インターナショナルゴルフアカデミーにてジョー・ティール氏のもと指導法を学び、常に新しい切り口でスイングを研究。長年愛用するフォーティーンのギアも知り尽くす。



私たちと一緒に  
ゴルフをしませんか

Play golf with fourteen staff

このページに掲載されている内容のベースとなったユーザー交流イベントであり随時開催中。YouTubeチャンネル「14TUBE」に出演中のアグレッシブなスタッフと一緒にゴルフプレーを楽しむイベント。フォーティーンの新作を実戦で試すことも可能、そして高崎本社近くで開催されているため、終了後本社見学も可能だ。



# アマチュアゴルファー 一番近いメーカーが フォーティーンである



使いこなす過程こそが上達のカタチそのものであるという大切な意思を今に残している。その意思を体现できるイベントとして、私たちのプロダクトを、どうやってユーチャーの皆様にうまく使いこなししていただけるか、購入された皆様のケアに日々重きをおいた活動がフォーティーンの大切なテーマとなるのだ。

全てはフォーティーンが「アマチュアゴルファーに一番近いメーカー」であるために。様々な独自性あるイベントを積極的に企画し、ゴルファーと私たちがゴルフでコミュニケーションを楽しめる環境を整していく。

## 14 TUBE

2020年11月にスタートした公式YouTubeチャンネル。ファッショニモードルで競技ゴルファーの肥野竜也氏、スタッフの池田純をMCに新製品の試打、他チャンネルのコラボと、これまでのフォーティーンでは表現できなかった新たなエンターテイメントを発信中。直近の目標は登録者数10000人。



# FOURTEEN

The clubs for the Discerning Golfer.

“ベストな14本”の  
その先へ。

[www.fourteen.co.jp](http://www.fourteen.co.jp)

## 14 field

フォーティーンのヘッドオフィスにして、全てのプロダクトのフィッティング、クラフトの中核を担う。試打・フィッティングは完全予約制で随時受付中。



〒370-2123 群馬県高崎市吉井町神保722  
上信越自動車道 吉井ICより約5分  
上信電鉄 吉井駅より徒歩25分

試打、コンサルティングのご予約  
TEL: 027-387-8760  
(受付時間／平日 9:00 ~ 17:00)